

見逃さないで 見えない

ストレス

慢性的な皮膚疾患は症状が肌に現れるため、身体的な影響はわかりやすいものです。一方で、さまざまな心理的な影響は見た目には分からないことも多く、気が付かないまま深刻化してしまうこともあります。

皮膚疾患の
症状を持つ方の
三人に一人
はストレスを
感じています。¹



乾癬の患者さんの
87%は、
無力感を感じると
言っています。²

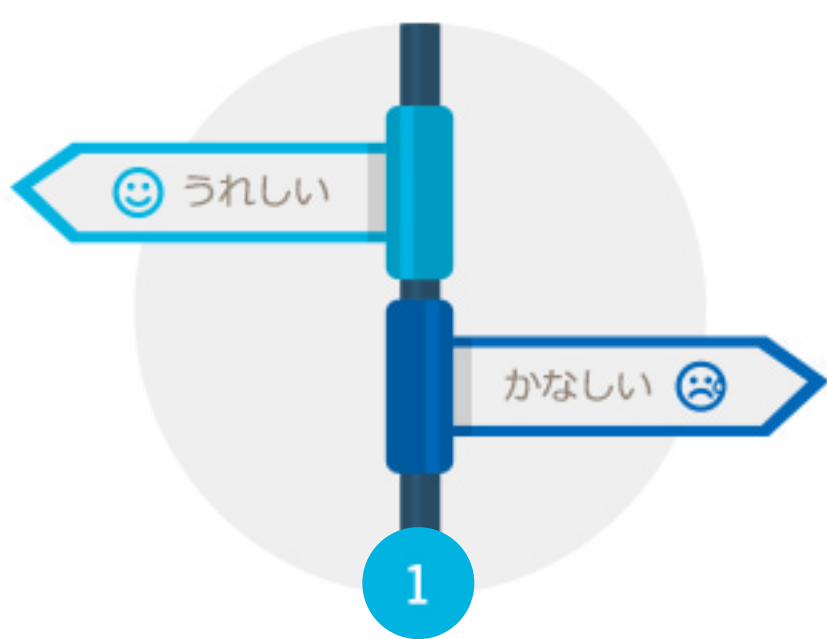
「このまま治らないのでは
ないかと思うことも
ありました」

Eugene, 乾癬スキン・
インプレッション・アンバサダー



こうした感情は、些細で日常的なものに思われるかもしれませんが、実はこうした感情は、慢性皮膚疾患の「産物」であり担当医が知るべきことなのです。

思い切って医師に相談することで、様々なサポートを受けられる可能性があります。



感情をコントロールするための
方法の提供



サポートグループや
資料の紹介



心理士の紹介

1. Dalgard FJ et al. J Invest Dermatol 2015; 135(4):984-991.

2. Armstrong AW et al. PLOS One 2012; 7(12): e52935.